

函館工業高等専門学校	開講年度	平成27年度(2015年度)	授業科目	創造デザイン
<b>科目基礎情報</b>				
科目番号	0525	科目区分	専門 / 必修	
授業形態	実験・実習	単位の種別と単位数	履修単位: 2	
開設学科	社会基盤工学科	対象学年	2	
開設期	前期	週時間数	4	
教科書/教材	学習指導上必要なものを各自で揃えること。			
担当教員	小林 淳哉			

### 到達目標

- 1.低学年生の適切な学習指導ができる。
- 2.他者と積極的なコミュニケーションをとることができる。
- 3.学習指導のためのスケジュール管理ができる。

### ループリック

	理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安
評価項目1	低学年生に適切な学習指導を施し、効果を上げることができる。	低学年生に適切な学習指導ができる。	低学年生に適切な学習指導ができない。
評価項目2	他者と積極的なコミュニケーションをとり、自らの対人能力を鍛えることができる。	他者と積極的なコミュニケーションをとることができる。	他者と積極的なコミュニケーションをとることができない。
評価項目3	学習指導のためのスケジュール管理により、マネジメント能力を鍛えることができる。	学習指導のためのスケジュール管理ができる。	学習指導のためのスケジュール管理ができない。

### 学科の到達目標項目との関係

#### 教育方法等

概要	3年生まであらゆる教科の学習を基礎として、学生自らが指導する立場となり、低学年生の学習や生活指導に携わる。それにより、国際的に活躍できる技術者として身に付けておくべき人生観・世界観・価値観の形成を目指し、社会人基礎力としての対話力・交渉術・説明力を養い、対人コミュニケーション能力が深まることを目標としている
授業の進め方・方法	この科目は、本校のラーニングアドバイザー制度(Learning Advisor、略称はLA)等の、校内における低学年生対象の学習指導の補助を通して、総合的な対人コミュニケーション能力の養成を上級学年のみなさんへ期待するものである。将来、みなさんが社会人になったとき、さまざまな年代、立場、職業の人間とコミュニケーションを図ることとなる。その予行演習と捉えてもらって構わない。近いところでは面接試験の練習になるだろう。遠いところでは、部下に指導する年代になったときの練習ともなるだろう。そうした経験を、若いうちに得てもらうことを期待している。
注意点	なお、関連する科目として、1~2年次の数学や英語、理科としておくが、低学年生の学習状況によっては、専門科目の指導を担当してもらうこともある。その点については、相談させてもらうこともある。 上級学年の先輩として、後輩たちの学習を手助けするボランティアとして、積極的な参加を待っている ※JABEE教育到達目標評価：ポートフォリオ100% (A-1 : 30%、D-2 : 30%、E-1 : 20%、E-2 : 20%)

### 授業計画

	週	授業内容	週ごとの到達目標
前期	1週	履修願いの提出	履修(低学年生への学習指導)を希望する場合は、「技術者教育実践Ⅰ履修願」を担当教員に提出すること。
	2週	指導に当たっての注意点や、単位認定までの流れを確認する。	低学年生に対する学習指導の方法や、注意点を理解できる。
	3週	担当する低学年生と対面し、学習計画を立てる。	担当する低学年生とともに、学習の目的や計画を具体的にし、よい結果が得られるための道筋を明らかにできる。
	4週	担当する低学年生に対し、定期的に学習指導をする。	担当する低学年生と連絡を取り合い、定期的に学習指導をすることができる。
	5週	学習指導をすることに、担当教員に確認をしてもらう。	学習内容や経過を、担当教員に報告できる。
	6週	所定の時間の学習を終りしだい、学習指導に当たつての報告書を提出する。	学習指導をした報告を、適切に行うことができる。
	7週		
	8週		
2ndQ	9週		
	10週		
	11週		
	12週		
	13週		
	14週		
	15週		
	16週		

### モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標

分類	分野	学習内容	学習内容の到達目標	到達レベル	授業週
<b>評価割合</b>					
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ
総合評価割合	0	0	0	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	50
				その他	合計
					50

専門的能力	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	50	0	50